

2022年3月期 決算補足説明資料

大研医器株式会社

東京証券取引所
証券コード：7775



□目次

2022年3月期 決算概要

2023年3月期 通期業績予想

成長戦略

2022年3月期 決算概要

業績の推移

(単位:百万円)

	2021年3月期実績	2022年3月期実績	前期比
売上高	7,861	8,540	8.6%
売上総利益 (粗利率)	3,359 (42.7%)	3,683 (43.1%)	9.7%
販売管理費 (販管比率)	2,437 (31.0%)	2,533 (29.7%)	3.9%
営業利益	921	1,150	24.9%
経常利益 (経常利益率)	957 (12.2%)	1,152 (13.5%)	20.4%
当期純利益	675	831	23.1%
一株当たり配当金	20.0円	20.0円	—

□売上構成（セグメント別）の推移

主力製品の売上回復、キューインポット好調に推移

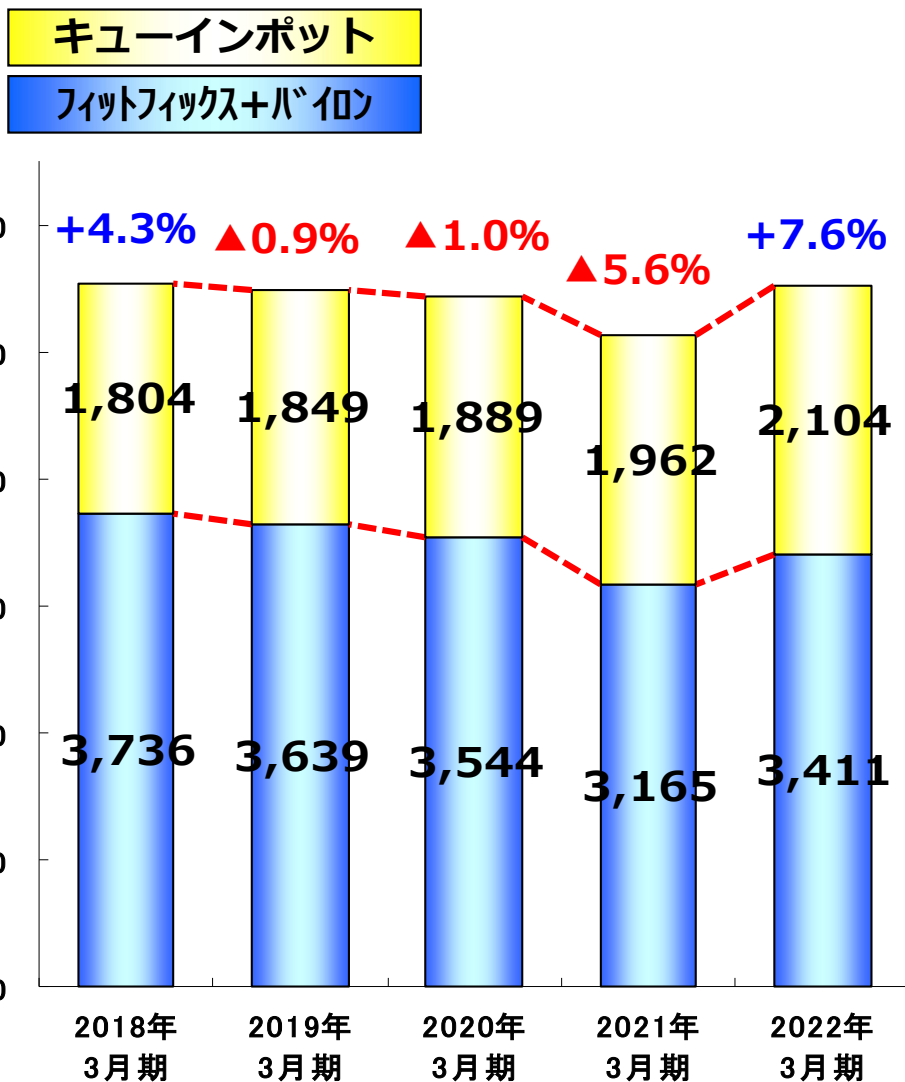
（単位：百万円）

	2021年3月期		2022年3月期		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
吸引器関連	5,128	65.2%	5,515	64.6%	7.6%
（キューインポットのみ）	(1,962)	(25.0%)	(2,104)	(24.6%)	(7.2%)
（フィットフィックス+バイロン）	(3,165)	(40.3%)	(3,411)	(39.9%)	(7.7%)
注入器関連	1,690	21.5%	1,860	21.8%	10.0%
（PCAセット+エイミー）	(1,417)	(18.0%)	(1,575)	(18.5%)	(11.2%)
電動ポンプ関連	181	2.3%	210	2.5%	15.9%
手洗い設備関連	547	7.0%	571	6.7%	4.4%
その他	314	4.0%	382	4.4%	21.7%
合計	7,861	100.0%	8,540	100.0%	8.6%

《吸引器関連》

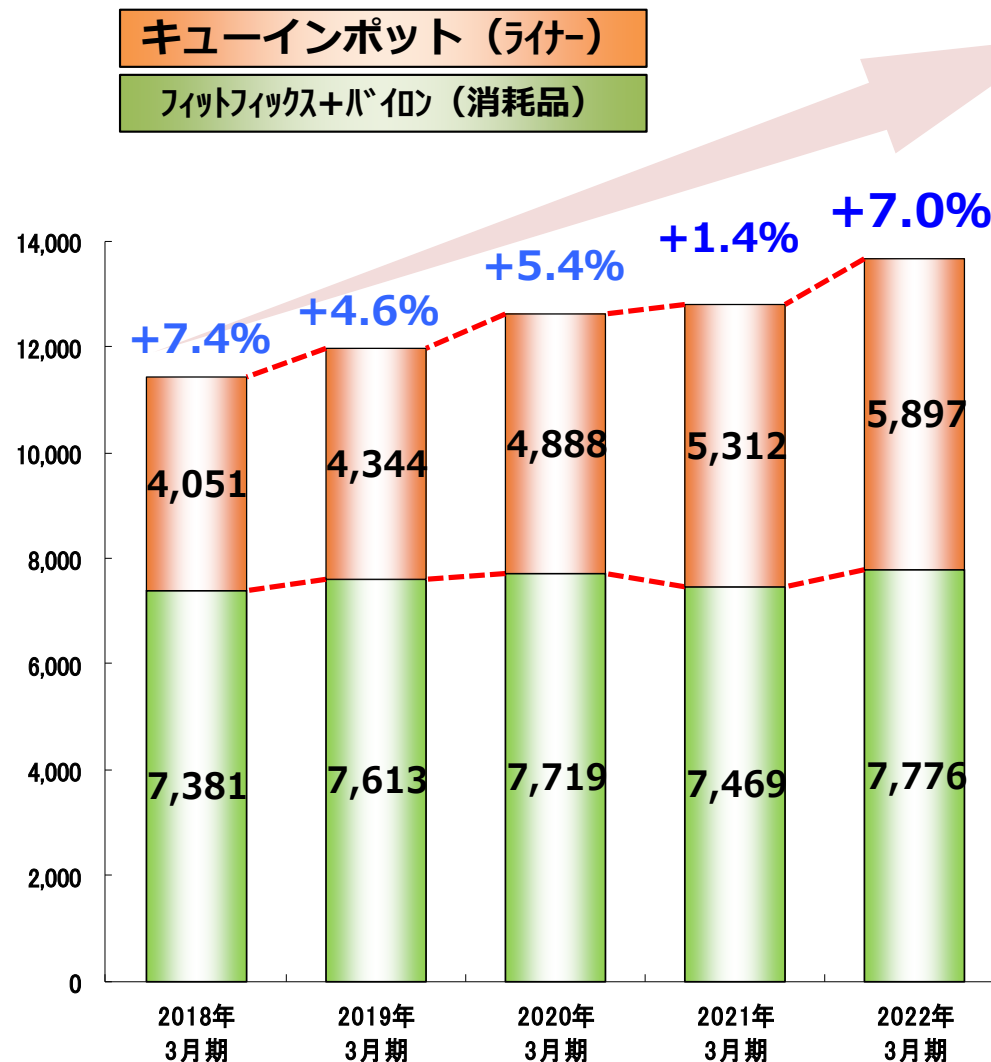
売上高の推移

(単位：百万円)



消耗品販売数量の推移

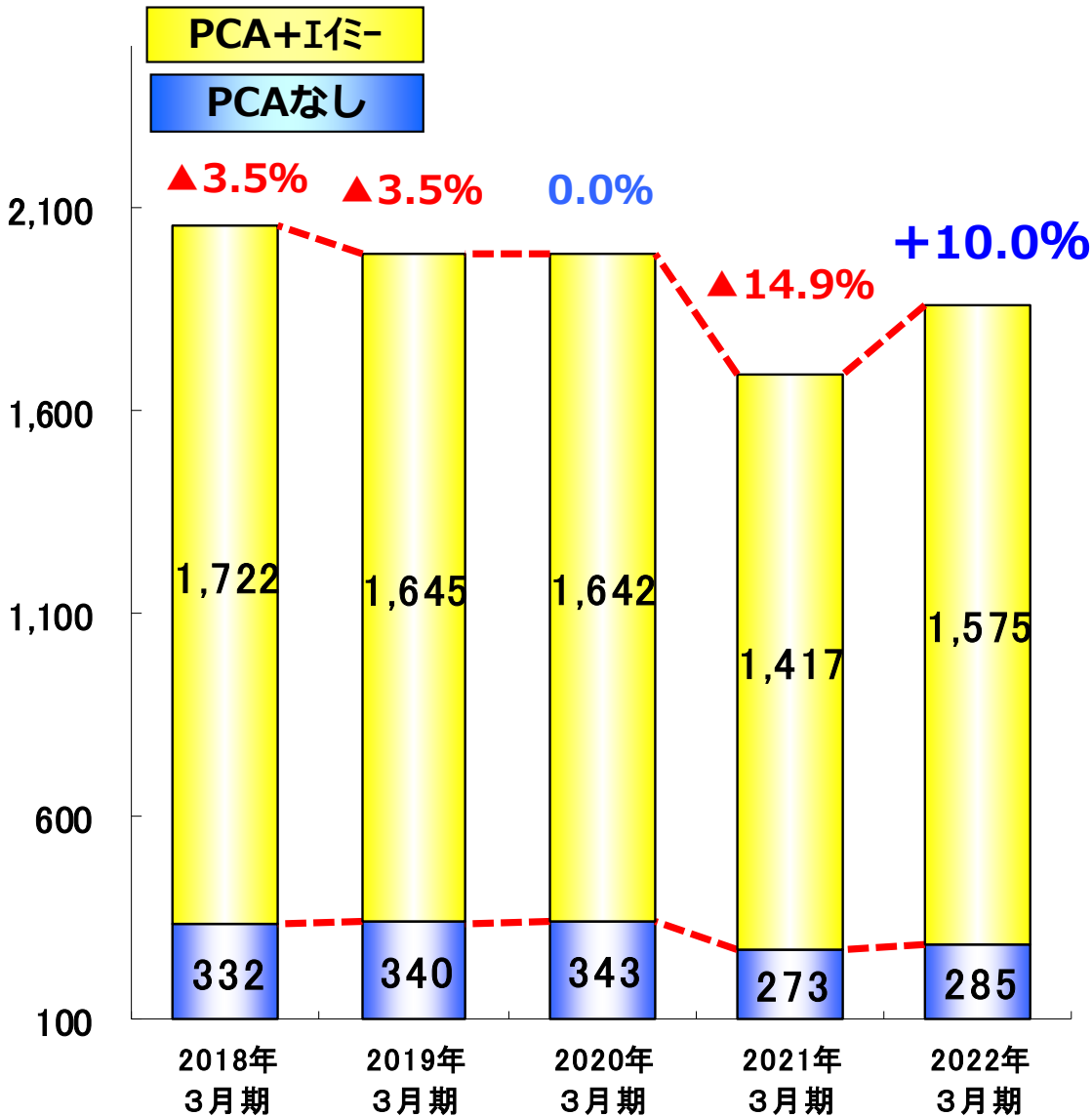
(単位：千個)



《注入器関連》

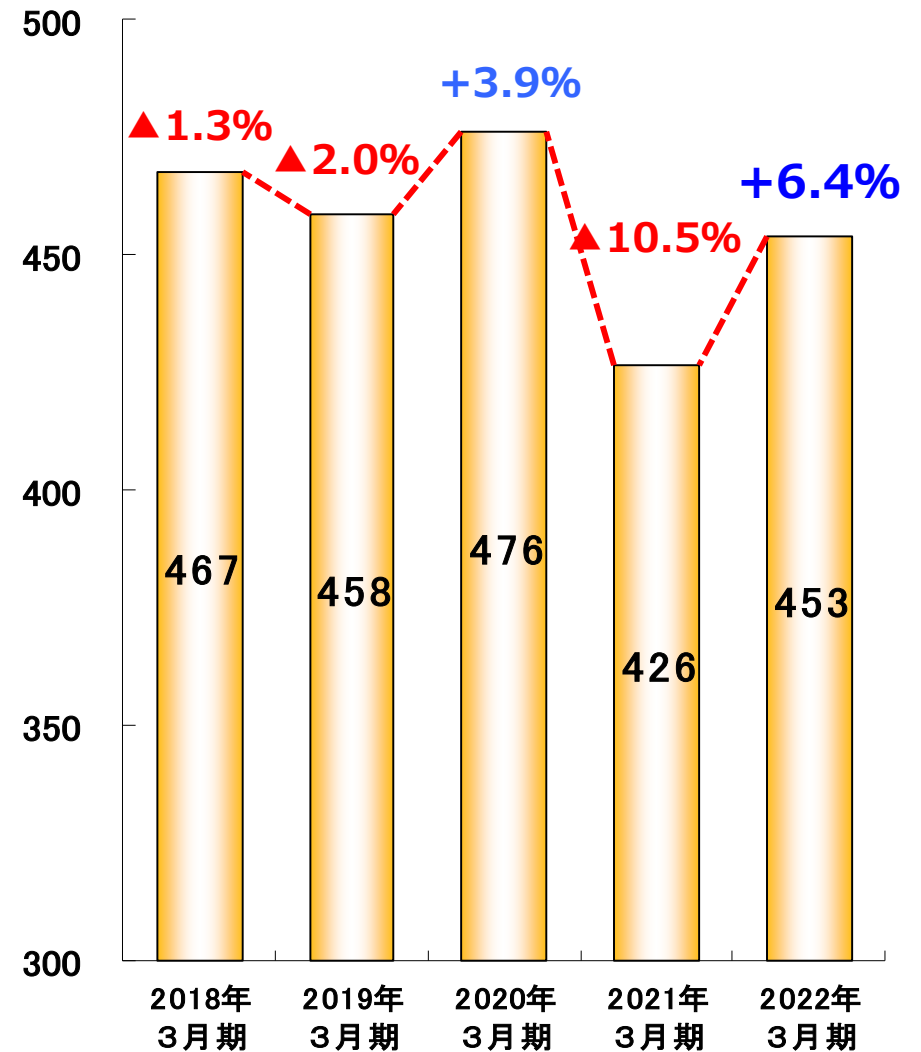
売上高の推移

(単位：百万円)



PCA+Iim-消耗品の販売数量の推移

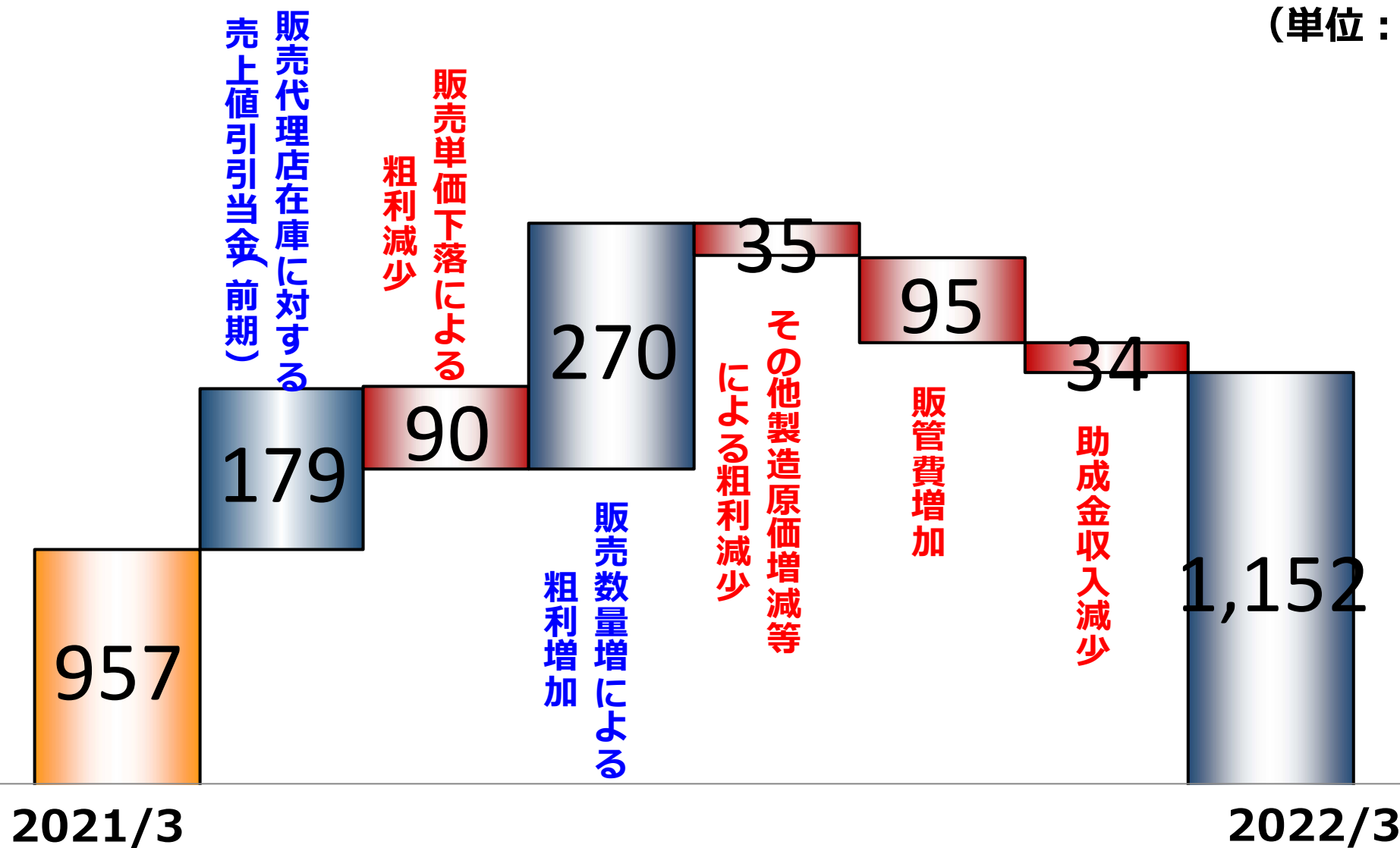
(単位：千個)



□2022年3月期経常利益差異分析（前期比）

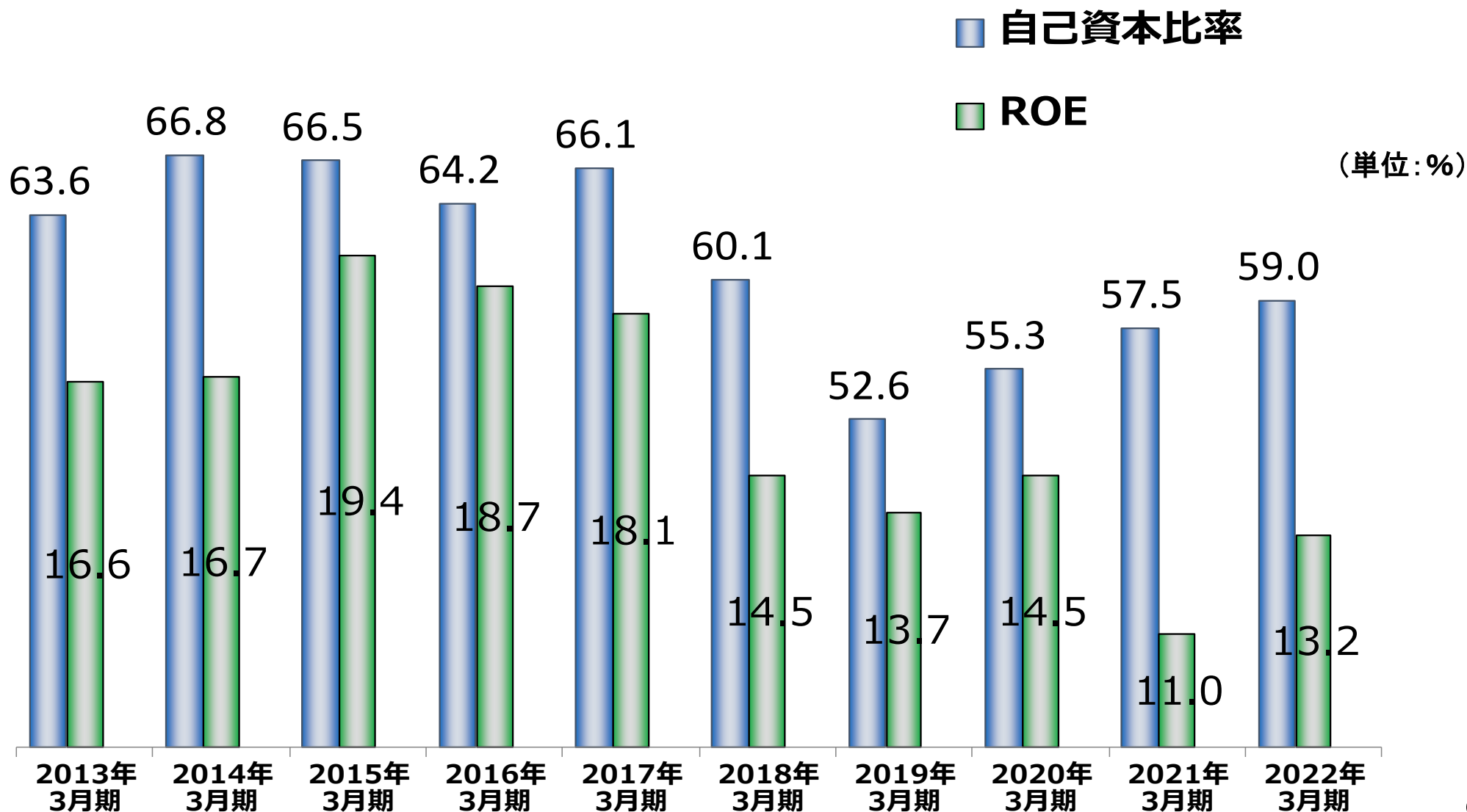
手術件数の回復に伴い売上増、粗利益増加

（単位：百万円）



□ 経営指標の推移

財務健全性および収益性は比較的高い水準を確保



2023年3月期 通期業績予想

□2023年3月期通期業績予想と配当予想

コストダウンの推進と新製品の売上拡大により増益

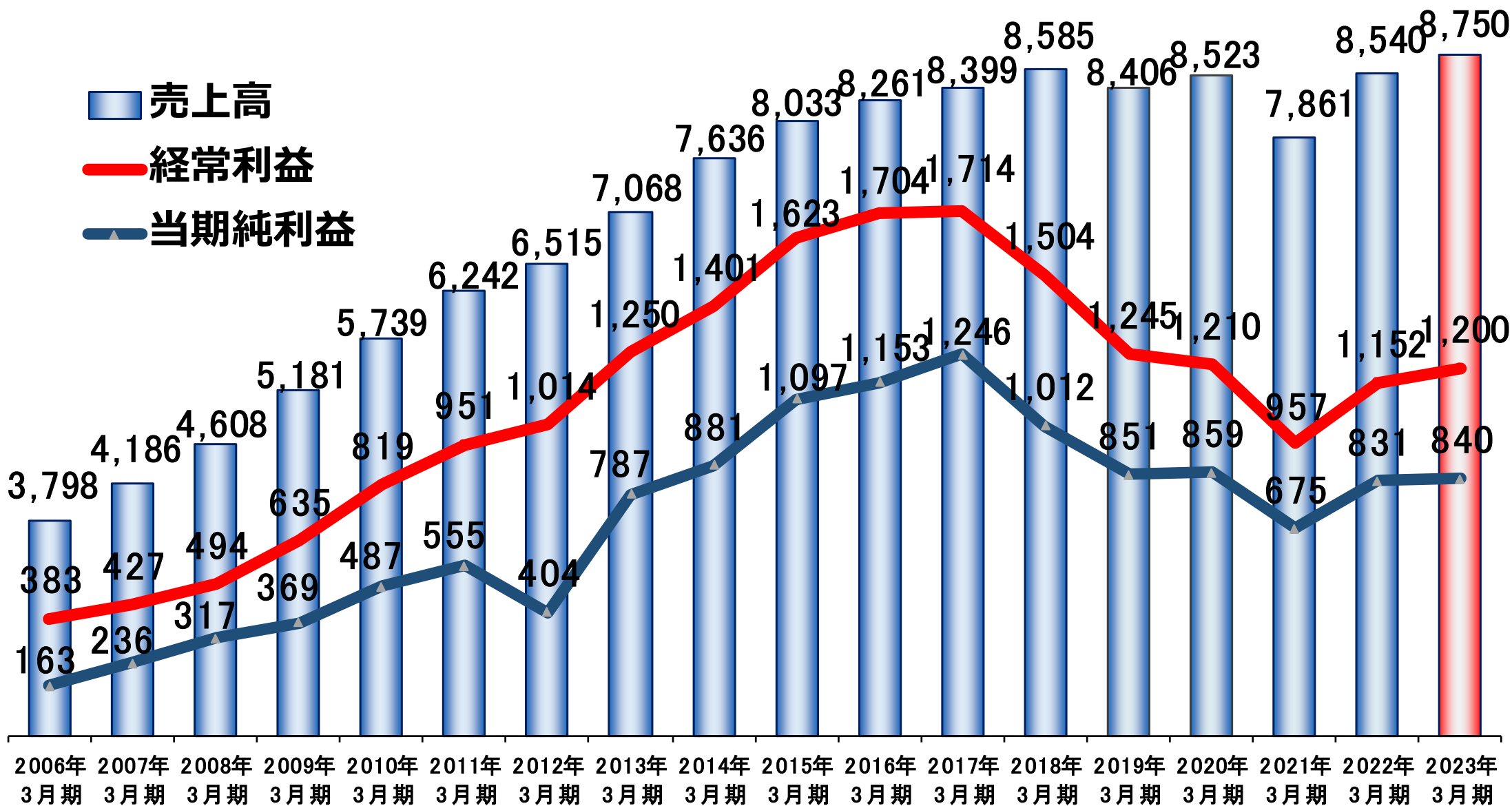
(単位：百万円)

	2022年3月期 (実績)	2023年3月期 (見通し)	前期比
売上高	8,540	8,750	2.5%
営業利益	1,150	1,200	4.3%
経常利益 (経常利益率)	1,152 (13.5%)	1,200 (13.7%)	4.1%
当期純利益	831	840	1.1%
1株当たり配当金	20.0円	20.0円	—
配当性向	69.1%	68.4%	—

業績の推移

(単位：百万円)

- 売上高
- 経常利益
- ▲ 当期純利益



(見通し)

□2023年3月期売上構成の見通し

中期戦略製品（キューインポット・エイミー）の普及拡大に集中

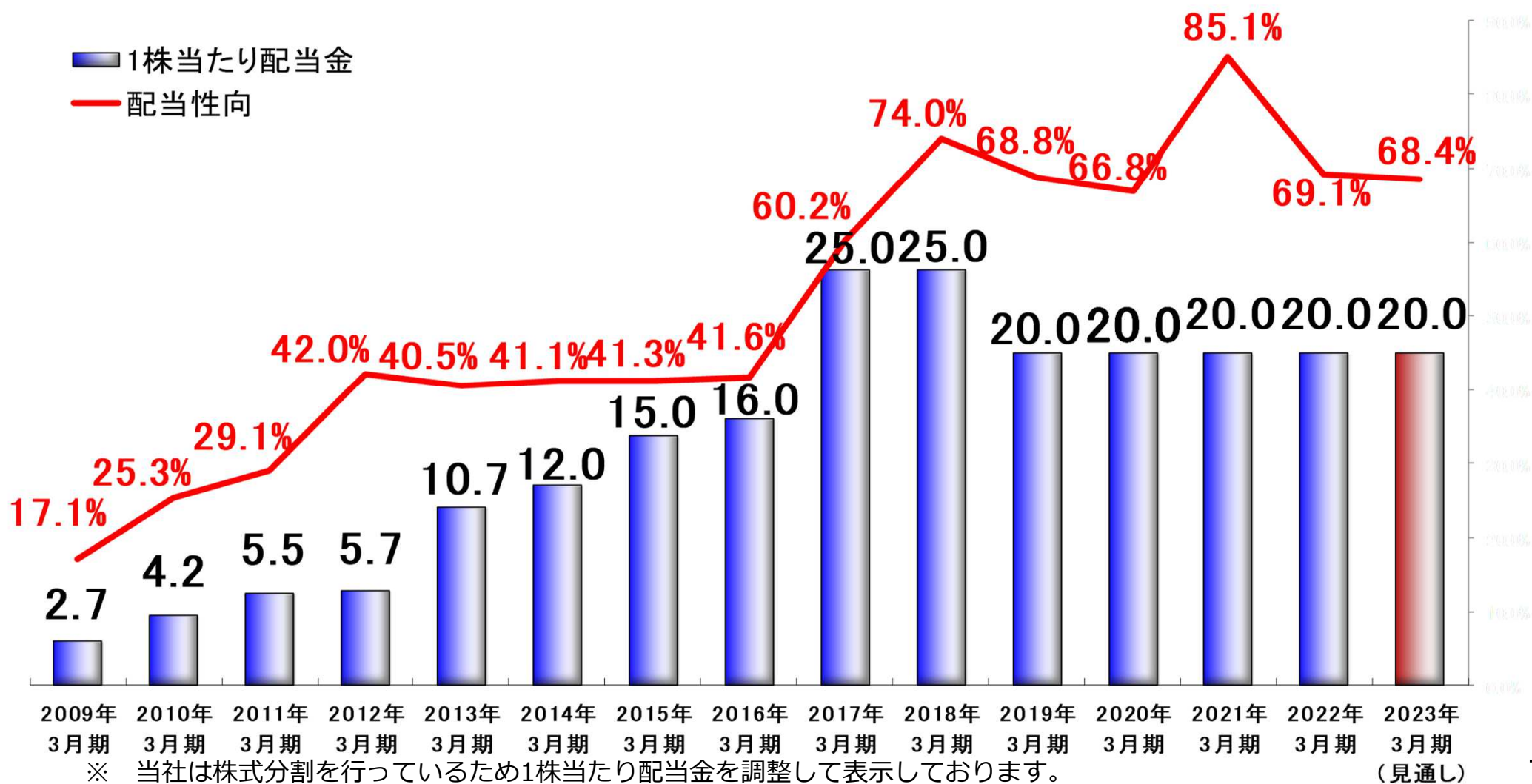
(単位：百万円)

	2022年3月期 (実績)		2023年3月期 (見通し)		前期比
	金額	構成比	金額	構成比	
吸引器関連	5,515	64.6%	5,511	63.0%	▲0.1%
（キューインポットのみ）	(2,104)	(24.6%)	(2,190)	(25.0%)	(4.1%)
（フィットフィックス+バイロン）	(3,411)	(39.9%)	(3,320)	(38.0%)	(▲2.7%)
注入器関連	1,860	21.8%	1,967	22.5%	5.8%
（PCAセット+エイミー）	(1,575)	(18.5%)	(1,681)	(19.2%)	(6.7%)
電動ポンプ関連	210	2.5%	278	3.2%	32.4%
手洗い設備関連	571	6.7%	571	6.5%	0.0%
その他	382	4.4%	423	4.8%	10.7%
合計	8,540	100.0%	8,750	100.0%	2.5%

□配当金の推移

安定的かつ積極的な利益還元

配当性向60%以上の利益還元を実施





成長戦略

2021年12月24日公表
～ 「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」 より ～

プライム市場適合に向けた計画期間、取組の基本方針

2027年3月期までの期間を計画期間として設定し、利益の増大による時価総額の引き上げにより、上場維持基準への適合を目指します。

2027年3月期 売上高 110 億円 (2021年3月期 78.6億円)	2027年3月期 経常利益 18 億円 (2021年3月期 9.5億円)	2027年3月期 当期純利益 12.6 億円 (2021年3月期 6.7億円)	2027年3月期 1株当たり当期純利益 43.8 円 (2021年3月期 23.5円)
---	--	---	---



流通株式時価総額	=	株価	×	流通株式数		
	=	1株当たり当期純利益	×	想定PER	×	流通株式数
	=	43.8円	×	20.0倍 (※1)	×	15,489,241株 (※2)
	>	100 億円				

(※1)当社過去実績に基づく想定 (※2)2021年6月30日移行基準日時点

計画骨子

目標達成に向けて以下の課題に全社一丸となって取り組みます。

1. 既存事業の成長

- 病棟用吸引器の潜在市場への普及拡大
- 急性期病院から慢性期への展開加速

国内病棟用吸引器消耗品の出荷数推移（単位：千枚）



2. 生産性の向上と原価改善

- 新製品開発から原価改善へ
リソースの配分見直し最適化

① 設計変更による
部品と工数のスリム化

② 生産設備の改善による
省人化

③ サプライチェーンの
更なる適正化

3. 中長期的な成長エンジンとなるマイクロポンプ関連製品の投入と開発

新製品 **エイミー**

医療現場に**イノベーション**をもたらす新商品

特長

1. 超軽量 (QOL向上)
2. 簡単操作 (医療安全向上)
3. 優れた拡張性
4. ディスポ保険適用

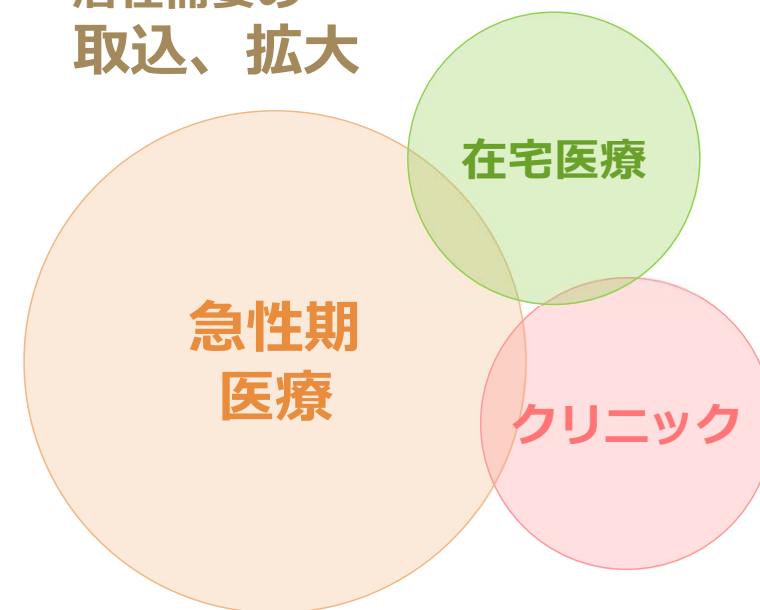
応用展開

1. 遠隔・在宅への展開
2. 汎用ポンプへの展開

マイクロポンプを搭載した
新型薬液注入器

2021年度～2026年度
エイミー拡販に**注力**

潜在需要の
取込、拡大





商品開発研究所(大阪府和泉市)



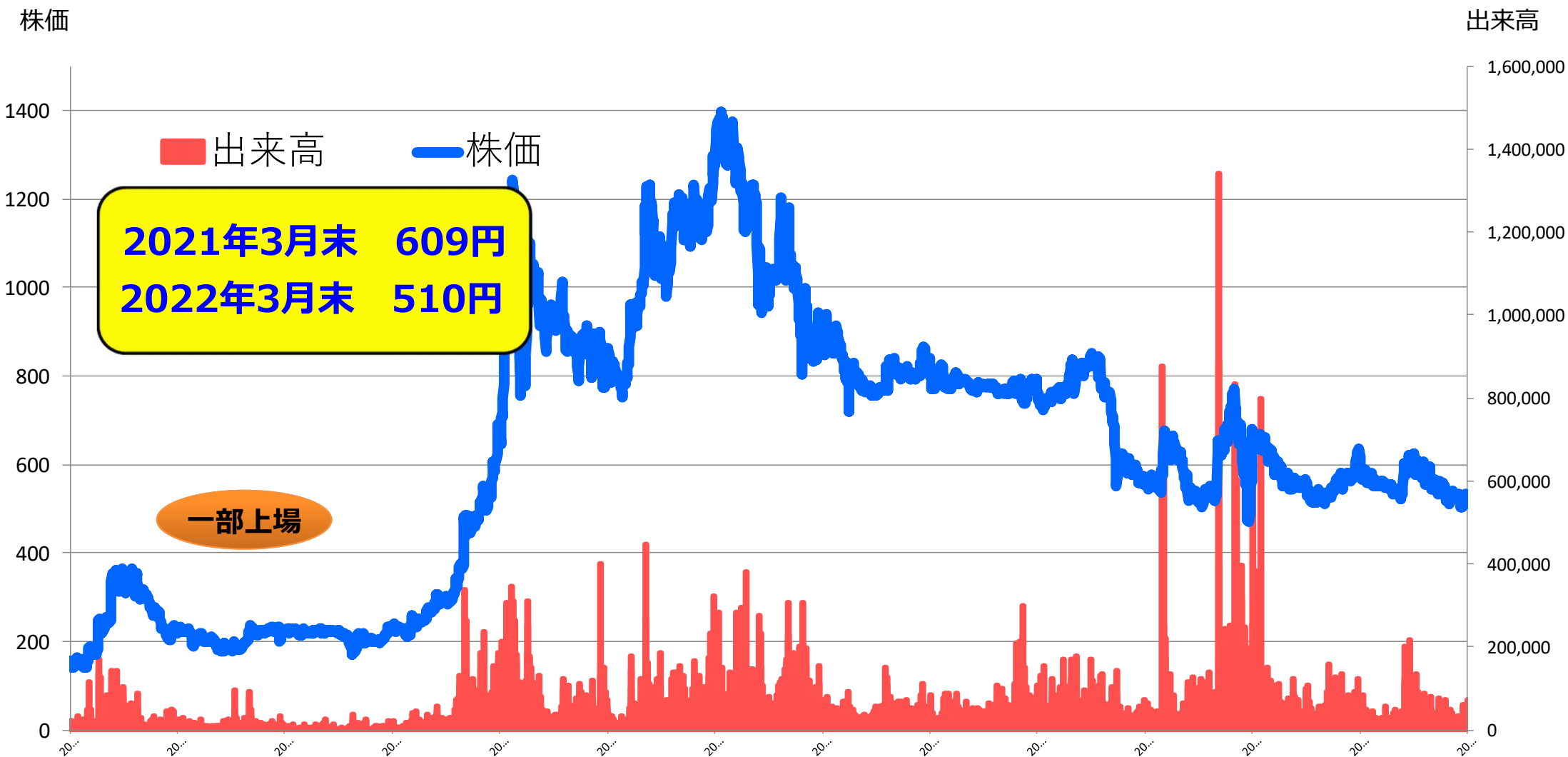
本資料及びIRに関するお問合せ先
大研医器株式会社 財務経理部

TEL 0725-30-3574

URL <https://www.daiken-iki.co.jp/ir>

本資料における将来の予想等に関する各数値、戦略等は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。実際の業績等は、様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。

□株価の推移（ご参考）



出典：Yahoo JAPANファイナンス

※ 当社は2009年10月に1：2の株式分割、2013年7月に1：2の株式分割、2014年11月に1：2の株式分割を行っているためそれ以前の数値は調整を行っております。